

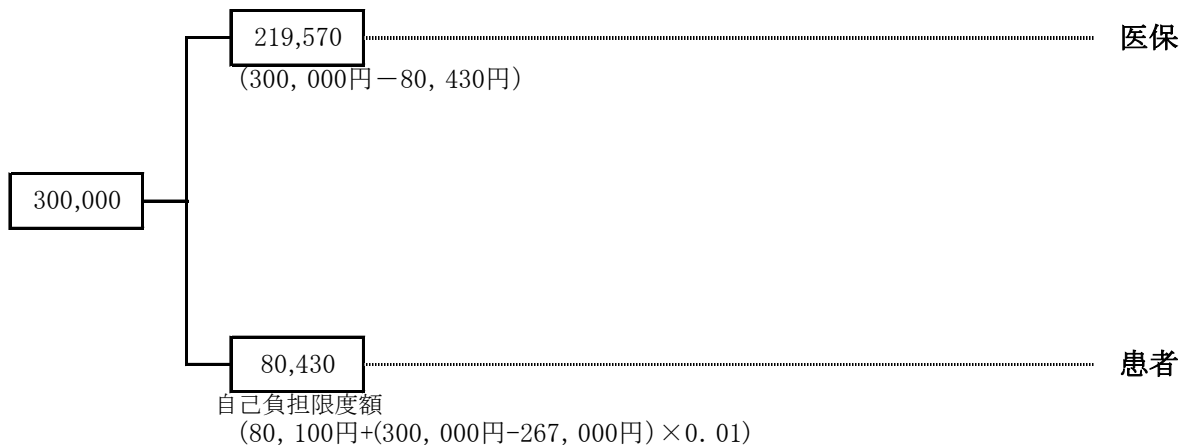
事例1 70歳未満本人入院外(一般所得)

社保

訪問看護療養費明細書										6 訪問	1 社	2 2 併	2 本人		
-										保険者番号					
公費負担者番号①	8	0								公費負担医療の受給者番号①					
公費負担者番号②										公費負担医療の受給者番号②					
氏名											特記	18 一般	保険 実日数	公費①	
	職務上の事由													公費②	
合計	請求 円	※ 決定 円		負担金額 円		※高額療養費 円									
	300,000			80,430											
	300,000			12,000		※公費負担金額 円		備考							
						※公費負担金額 円									

※ 高額療養費が発生する場合 → 限度額認定証(一般)が提示され、かつ、高額療養費が発生しているため、「保険」の「負担金額」欄に支払を受けた一部負担金額(自己負担限度額)を記載  
[療養の給付]

→ 「公費①」の単県80の「請求」欄は、「保険」の「請求」欄と同一内容を、「負担金額」欄は、患者の最終負担額を記載



〈保険〉70歳未満 社保 定率3割 〈限度額認定証〉(一般)高額限度額=80,430円

〈公費①〉単県80 定率1割 一般(一部負担上限額 12,000円)

